市民のひろば

【あしや喜楽苑ギャラリー】
日２月20日～３月30日・９時～17時※最終日15時まで　内ALLあしや喜楽苑展　所&問あしや喜楽苑（☎34-9287）

【浜風の家　３月のイベント】
日&内①３月３日（火）11時～16時・ひなまつり&お茶会②13日（金）15時～16時、吹き矢③14日（土）13時30分～・１日工作（ひな飾り）④14日（土）15時～16時30分・宇宙のお話　人②８歳以上③４歳以上　費①④大人200円②500円③100円　所&問浜風の家（☎35-5700）

【丹波の朝採りの有機野菜市】
日3月４日・18日（水）10時～　所&問ワークホームつつじ・福田（☎22-7044）

【作って食べよう世界の料理】
日３月５日（木）10時～14時　所市民センター料理室　内外国人のための日本料理（親子丼など）　人25人（要予約）　師日下部菅子氏　費2,000円（会員1,500円）　申&問国際交流協会（☎34-6340）

【いきいき体操クラブ体験】
日３月５日・12日（木）10時～11時30分　所体育館・青少年センター　内中高年健康体操（ストレッチ・ヨガ等）　人55歳以上　申&問藤本（☎31-0432）

【映画「ＴＯＫＫＯ 特攻」上映会】
日３月７日（土）13時30分～16時　所市民センター301室　人100人　費500円　申直接会場へ　問九条の会・川島（☎35-1081）

【富田砕花顕彰会講座「属目散趣」】
日３月８日(日)13時30分～　所富田砕花旧居　師詩人・和田英子氏　費500円　申&問角野（☎090-8825-1292）

【母と子のいこいの部屋】
日３日10日・17日・24日・31日（火）10時～11時30分　所図書館　内親子の友達づくり　人０歳～未就園児と保護者　問バルーン・津田（☎32-2610）

【西蔵集会所の催し】
日①３月10日（火）・23日（月）乳幼児（15時～15時45分）・小学生（16時～16時45分）②11日（水）13時30分～15時30分　内①絵本の読み聞かせ②春の息吹ふれあいコンサート人①乳幼児・小学生・保護者　費②300円所&問西蔵集会所（☎32-0764）

【翠ケ丘集会所の催し】
日①３月12日（木）13時30分～16時 30分②９日（月）13時30分～16時　内①しみん調停援助室（秘密厳守）②おしゃべり喫茶「サロン翠ケ丘」ＤＶＤ鑑賞と交流　費②150円（茶・菓子付）　所&問翠ケ丘集会所（☎22-2475）

【大原集会所 ほんわかカフェ・おおはら】
日①３月13日（金）②27日（金）10時～12時　内①フラダンス②歌声喫茶　人各20人　費①150円（お茶付き）　所&問大原集会所協議会・今村（☎34-2364）

【あしやＹＯ倶楽部ふれあいの集い】
日３日14日（土）13時30分～（開場13時）　所市民センター音楽室　内歌の玉手箱、カラオケ合唱、演劇（朗読）、詩吟、コーラス等　申直接会場へ　問あしやＹＯ倶楽部・田中（☎23-9511）

【カルペディエムの会】
日３月17日（火）14時30分～16時　所ＡＣＡ 大会議室　内エミリ・ディキンスンの詩の世界　人40人（要予約）　師大阪樟蔭女子大学教授・武田雅子氏　費700円（会員500円）　申&問国際交流協会（☎34-6340）

【ＡＣＡロビーコンサート】
日３月18日（水）18時～　所ラ・モール芦屋１階ロビー　内ストローコンサート出神谷徹　費大人500円・小学生200円　問国際交流協会（☎34-6340）

【ときわ会（お茶のみ友達）相談】
日３月21日（土）９時30分～11時　所福祉会館　人男性60歳・女性55歳以上の独身のかた　問杉本（☎22-6333）

【芦屋女子短期大学公開講座】
日３月28日（土）14時～16時　所福山記念館新館（短大敷地内）　内長唄の解説と名曲を聴く　人200人　師芦屋女子短期大学教授・日吉小三八氏、阪本朋子氏　申&問芦屋女子短期大学（☎23-0663）

【シニアのためのシンプルライフ】
日３月29日（日）13時30分～14時30分　所市民センター 217室　費500円　問芦屋いきいき塾・斉藤（☎090-7755-4380）

【教育長杯ジュニアテニストーナメント】
日３月31日（火）〈雨天中止〉　所芦屋公園テニスコート・芦屋シーサイドテニス　内&人①17歳以下②15歳以下③13歳以下④11歳以下の男女各シングルス、各32人　費2,600円　申23日（月）までに郵送かファクスで右記へ　問芦屋市テニス協会（☎22-3852/FAX22-7634/〒659-0053 松浜町4-4）

【ル・ベール山歩きの会】
日毎週月曜日・８時～、ＪＲ芦屋駅または阪急芦屋川駅に集合　内季節に応じた山歩き<雨天中止>　費500円（交通費別）　申&問大西（☎35-1893）

【10代のためのやすらぎの部屋】
日①第１・３（土）13時～16時30分②第２・４（土）10時～12時　所図書館　問ヨッシーくらぶ・守上（☎23-6854）

【西蔵集会所 春祭り】
日４月１日（水）11時～15時　内アフリカ民話の語りと音楽・模擬店　費模擬店のみ有料　所&問西蔵集会所（☎32-0764）

利息を払いすぎていませんか？　広告
借り入れ期間が７年以上の方、完済して１０年たたない方、払いすぎた利息が戻ってくる場合があります。
過払金請求交渉と任意整理は着手金無料
日曜・土曜・平日夜間(月～金の夜９時まで)法律相談　相談無料　阪神西宮駅スグ
ひまわり法律事務所　検索
ひまわり法律事務所 兵庫県弁護士会所属 弁護士 上原 邦彦ら3名
0120-86-3150（予約制）
＊阪神西宮駅えびす口北徒歩３分、国道２号線沿い
＊http://www.himawari-law.net/
携帯・パソコンのＨＰより24時間予約申込受付　兵庫県西宮市和上町5番10号明治安田生命ビル8F

マイ・オピニオン

中央公園の梅

南宮町・田中公子

桜の華やかさももちろん好きだけど私は、凛とした梅の美しさに心ひかれます。少し暖かくなってくると、「梅はまだかしら」と内心待ちわび、「梅のはしご」を楽しみにしています。

中央公園の梅はまだまだと思っていたのですが、このところの陽気でほぼ満開。さすが〝庭園都市・芦屋〟の景観です。「これは、白牡丹、寒紅梅、思いのまま、緋の司や白加賀も素敵ね…」と、二十種類、百本程の梅の可憐な花と、そのほのかな香りに心が癒される思いです。心地よい汗をかいた後は、「梅見酒」はないものの、急ごしらえのおにぎりのなんとおいしかったこと。「もう一度来るね」と、公園をあとにしました。

2009 芦屋国際ファンラン

問い合わせ　スポーツ・青少年課　☎22-7910

■日時　４月12日（日）<ゼッケン引き換え>午前８時～各スタート１時間前まで　■コース　芦屋中央公園～南芦屋浜特設コース※参加料の一部をユニセフ（国連児童基金）に寄附　■種目　①ファミリー３km（６歳以上）午前９時45分<参加費1,000円>②男子・女子10km（16～39歳）午前10時15分<参加費3,500円>③男子・女子10km（40歳以上）午前11時15分<参加費3,500円>④男子・女子ハーフ（16～39歳）12時15分<参加費用4,000円>④男子・女子ハーフ（40歳以上）12時35分<参加費用4,000円>　■申し込み　所定の申込書（公共施設・郵便局）に必要事項を記入し、参加料を同封のうえ、封書で「芦屋国際ファンラン係（〒556-8663 大阪市浪速区湊町2-1-57「サンスポマラソンクラブ内）」または、インターネット（http://www.sanspo－marathon.com）で　■締め切り　ＡＴＭ・現金・郵便小為替は３月19日（木）/インターネットは３月26日（木）まで

雛（ひな）人形特別展示のお知らせ

ヨドコウ迎賓館　京都の老舗人形店「丸平」三代目大木平蔵作「有職雛人形」展示

■日時　４月５日（日）まで（毎週月・木曜日は休館日）午前10時～午後４時（入館は午後３時30分まで）　■会場・問い合わせ　国指定重要文化財「ヨドコウ迎賓館」<フランク・ロイド・ライト設計>（☎38-1720　山手町３-10）

土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見49

古墳発掘断章（７）
― 倭の五王と打出小槌古墳の時代 ―

問い合わせ　生涯学習課　☎㉛９０６６

五世紀は、古墳時代の中期に当たりますが、五人の倭の王様が合計十回、中国の宋に向けて遣使し、王権外交を対外的に進めた時代としてよく知られています。いわゆる讃（さん）（四二一・四二五年）、珍（ちん）（四三〇・四三八年）、済（せい）（四四三・四五一・四六〇年）、興（こう）（四六二年）、武（ぶ）（四七七・四七八年）の継続的な通交で、隣接する朝鮮半島の高句麗・百済・新羅三国と共に、日本列島の倭政権が激動の東アジア情勢と接触しました。

このころを代表する芦屋の古墳が一九八六年に発見された打出小槌古墳です。全長八十ｍを誇る同時期では西摂最大の前方後円墳で、出土した形象埴輪には多くの特異な要素が認められます。その一つが緑色の顔料を塗（ぬ）った、日本では数例もない珍らしい靫（ゆぎ）形埴輪で、九州系の巴（ともえ）形透しを有し、その色素も九州の装飾古墳とのつながりがみられ、興味深い存在です。

緑色の正体は鉱石の海緑石ではなく、緑土の岩絵具を用いていることが分かりました。分析機器類の発達とその文化財調査への応用は目覚しい進歩をとげています。絵具に光を照射させ、その反射する光の波長を測定する分光光度計や、弱い放射線を照射し、絵具を構成する元素を調べる小型蛍光Ｘ線分析装置があり、粒子を拡大して画像を観察する実体顕微鏡では粉の起源がたどれます。

打出小槌古墳出土の埴輪は、九州と深い結びつきがあり、大陸へも関わりの出てくる重要な歴史情報を提供しています。この古墳の被葬者について、凡河内直香賜（おおしこうちのあたいのかたぶ）という人物が特定されていますが、彼は九州沖ノ島の海路の守護胸方神（むねかたしん）の祭祀のため、遠く北部九州へ派遣されたことが伝えられ（日本書紀雄略天皇九年二月条）、この古墳のいろいろな特色ときわめて整合します。

五世紀の芦屋の覇者は、摂津を代表して瀬戸内の海路を往来する躍動性と政治力手腕に富んだ豪族だったのです。

1986年に発見された打出小槌古墳